

2022年1月19日

報道関係各位

大成有楽不動産株式会社

## ビル管理事業のDXを推進 「複合型サービスロボット Toritoss」の実証実験を実施

大成有楽不動産株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：浜中裕之）は、総合管理（設備・清掃・警備・受付）を受託する東京都内のオフィスビルにおいて、「複合型サービスロボット Toritoss」を活用したビル管理業務効率化の実証実験（期間：2021年12月～2022年2月）実施についてお知らせいたします。

「複合型サービスロボット Toritoss」はオムロン ソーシャルソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：細井俊夫）が開発した清掃、警備、案内の3つの役割を一つの躯体に備えた日本初の複合型サービスロボット。3つの機能を効率よく活用し24時間フル稼働することが可能です。今回の実証実験では管理品質向上や労働時間短縮の効果を検証し、今後、他の当社管理物件への展開を検討いたします。

労働集約型産業であるビル管理業界では常態的な人手不足が深刻であり、業務の効率化が課題となっています。大成有楽不動産ではロボット活用の検討以外にも、当社独自の建物情報管理システムの開発や、建物点検アプリの導入などを実施しています。これからもビル管理事業のDX化を推進することで、業務効率化とともに管理品質の向上を実現し、お客様の建物資産価値の維持・向上に貢献してまいります。



警備モード



施設案内を表示

### ＜「複合型サービスロボット Toritoss」主な機能＞

警備	設定された経路・時間に従い施設内を巡回。内蔵カメラでの周囲映像の確認や、スピーカー・マイクを通じた声掛けが遠隔操作で可能。
清掃	障害物を自動回避しながら床面のゴミを吸引（除塵型）し、巡回清掃を行う。
案内	前面のディスプレイとスピーカーを活用し、施設案内や広告など任意の動画コンテンツを再生可能。

## 大成有楽不動産の施設管理事業について

当社の施設管理事業は、大成建設グループのノウハウと技術力を礎に、ビル管理事業、マンション管理事業、リニューアル事業を展開しています。オフィスビルからマンション、病院、スタジアム、公共施設まで、多様な施設の維持管理を通して、これからもあらゆる建物のライフサイクル全般において最適なソリューションをワンストップで提供してまいります。

### ＜大成有楽不動産の施設管理実績＞

(2021年12月1日現在)

オフィスビル	672件	商業施設	186件	ホテル	106件
病院・老健施設	191件	工場	88件	ロジスティクス	41件
文化・スポーツ施設	19件	学校	317件	官民パートナーシップ	609件

＜リリースに関するお問合せ先＞

大成有楽不動産株式会社 社長室 経営企画部 広報室

TEL 03-3567-9415 / E-mail : [press-cc@taisei-yuraku.co.jp](mailto:press-cc@taisei-yuraku.co.jp)